

## 令和6年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	28	学校名	奈良南高等学校
----	----	-----	---------

### 1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	『音のおもちゃ箱』（2・3年生こども学コース訪問演奏会）
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	総合学科2年生こども学コース（23名）、3年生こども学コース（16名）の生徒が実習授業として実施した。保育や保育者の役割について考えるとともに、「音楽表現」「身体表現」で学んでいるキーボードでの弾き歌いや手遊びの技術の向上を目標とした。
連携・協働相手	延明保育園
地域と共有している目標・課題等	保育現場の雰囲気を実感しながら、保育について深く理解し、知識や技能を身に付ける機会にするとともに、学校と近隣保育所が連携・協働する機会の増加を図る。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
近隣の保育所に出向き、音楽を通し、より深い実習とした。事前に選曲、演出、留意事項などについて、施設教員と打合せを重ね、保育実技の知識を深め、技能や表現力を高める学習にした。また、3学期以降の活動契機とし、保育や保育者の役割について深く考え、進路選択の充実を図った。	

### 2. 事業の成果と課題

保育現場の雰囲気を実感することで、保育について深く理解し、主体的に知識を深め、技能を身に付けることができた。また、園児に聴いてもらう音楽演奏の実施にあたっては、事前に選曲、演出、留意事項などについて、生徒が施設教員と打合せを重ねることで、保育実技の知識を深め、技能や表現力を高めることができた。今後は、生徒たちの関心が一層高まるような仕組みを近隣施設や行政との「協働」を通して探っていきたい。

#### 【生徒の感想】

- ・実際にこどもと触れ合い、充実した学習が出来た。
- ・園児がキーボードに合わせて歌ってくれてとてもうれしかった。

